

第1四半期報告書の訂正報告書

本書は、EDINET (Electronic Disclosure for Investors' NETwork) システムを利用して金融庁に提出した第1四半期報告書の訂正報告書の記載事項を、紙媒体として作成したものであります。

株式会社マネーパートナーズグループ

(E03747)

目 次

【表紙】	1
1 【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】	2
2 【訂正事項】	2
3 【訂正箇所】	2
第5 【経理の状況】	3
1 【四半期連結財務諸表】	3
(2) 【四半期連結損益計算書】	3
【表示方法の変更】	3
(2) 【四半期連結損益計算書】	3
【表示方法の変更】	3

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第4項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成22年8月31日
【四半期会計期間】	第7期第1四半期（自平成22年4月1日至平成22年6月30日）
【会社名】	株式会社マネーパートナーズグループ
【英訳名】	MONEY PARTNERS GROUP CO., LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 奥山 泰全
【本店の所在の場所】	東京都港区六本木一丁目6番1号
【電話番号】	(03)4540-3900(代表)
【事務連絡者氏名】	取締役CFO 中西 典彦
【最寄りの連絡場所】	東京都港区六本木一丁目6番1号
【電話番号】	(03)4540-3804
【事務連絡者氏名】	取締役CFO 中西 典彦
【縦覧に供する場所】	株式会社大阪証券取引所 (大阪市中央区北浜一丁目8番16号)

1【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

平成22年8月10日に提出した第7期第1四半期（自平成22年4月1日 至平成22年6月30日）四半期報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため、四半期報告書の訂正報告書を提出するものがあります。

なお、四半期連結財務諸表の記載内容に係る訂正箇所については、X B R L形式のデータの訂正を行いましたので、併せて訂正後のX B R L形式のデータ一式（表示情報ファイルを含む）を提出します。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第5 経理の状況

1 四半期連結財務諸表

(2) 四半期連結損益計算書

表示方法の変更

3【訂正箇所】

訂正箇所は_____線で示しております。

第一部 企業情報

第5【経理の状況】

1【四半期連結財務諸表】

(訂正前)

(2)【四半期連結損益計算書】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日) 至平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日) 至平成22年6月30日)
税金等調整前四半期純利益	636	671
法人税、住民税及び事業税	148	273
法人税等調整額	84	3
法人税等合計	232	277
四半期純利益	403	394

【表示方法の変更】

記載がありません。

(訂正後)

(2)【四半期連結損益計算書】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日) 至平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日) 至平成22年6月30日)
税金等調整前四半期純利益	636	671
法人税、住民税及び事業税	148	273
法人税等調整額	84	3
法人税等合計	232	277
少数株主損益調整前四半期純利益	-	394
四半期純利益	403	394

【表示方法の変更】

当第1四半期連結会計期間
(自平成22年4月1日
至平成22年6月30日)

(四半期連結損益計算書関係)

「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)に基づく「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成21年3月24日 内閣府令第5号)の適用により、当第1四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目を表示しております。